

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

鶴見の問題 Hotかない

まちと心の声を聞き16年、いただいた要望を着実に進め、『ふるさと鶴見』の充実した未来を切り開いてまいります



自民党公認 **わたなべ 忠則** ただのり

4期16年の実績と信頼

| | |
|------------------|--|
| 高齢者の皆様が暮らしやすい鶴見 | <ul style="list-style-type: none"> コミュニティバスの導入を目指します 安全で円滑な移動ができるバリアフリーな鶴見を目指します |
| 災害が起きてでも防災に強い鶴見 | 皆様の安心安全の向上を目指しSNSなどによるスピーディな災害情報通知の簡素化を整備していきます |
| 障がい者の皆様が暮らしやすい鶴見 | 障がい者の方が安全に自立した生活を送れ、保護者の方も安心して暮らせる制度を整備していきます |
| 安心して子育てができる鶴見 | 学び場の環境整備を通して未来を担う子どもたちを応援します |
| 住民の皆様が不便なく暮らせる鶴見 | <ul style="list-style-type: none"> 生活の安全向上のためJR矢向駅の高架化を目指していきます 中距離電車のJR鶴見駅停車を目指していきます 横浜環状鉄道の延伸(鶴見~日吉間)を目指していきます |

新しい市政をもっと前へ

古谷 やります!

- 不登校児童への対策強化** 6616人の不登校生徒一人一人に寄り添った対策を
- 学校給食** 学校調理の中学校給食・給食費無償化
- 小児医療費** 待機期間短縮・補聴器補助
- 特養ホーム** 鶴見の海側に2つ目の特養を
- 地域交通** バス路線ミニバス等地域公共交通の充実
- 気候危機** CO2削減世界基準に再エネ・省エネ促進
- ジェンダー平等** 男女賃金格差など性差別解消・ハラスメント根絶
- 大型開発見直し** 不要不急な大型公共事業・誘致大企業への優遇見直し

あなたの声を議会に届け、あなたと共に市政動かす。市会に送っていた12年。地域の声を議会に届け、トピックの質問回数と論議で市政を動かしてきました。区内各地からの要望の現場にも議員になって調査要望した数は千三百から調査以上にも及びます。日々寄せられる皆さんの相談にもしっかり寄り添える存在であり続けたいと思います。

地域重点 鶴見川の人道橋の整備促進、北寺尾まちはらっぱ公園化促進、矢向駅の改善(タクシー乗場、橋上駅舎化)

【古谷やすひこProfile】
 ・2011年横浜市議会議員に初当選、現在3期
 ・1971年大阪府泉佐野市生まれ
 ・中央大学法学部法律学科(II部)卒業
 ・汐田診療所事務次長、汐田総合病院事務次長を歴任、党市議団副団長
 ・鶴見消防団第九分団員、家族は、妻と四男。矢向在住



日本共産党 市会議員 **ふる谷 やすひこ**

6つの約束!

- 暮らし・経済** 物価高騰対策、「幸福度」指標の循環型経済
- 子育て・介護** 働きながらの子育て、介護を支援
- 教育** 個性を見守り未来を拓く、人づくり教育
- 安心・安全** 災害に強い街。子供から高齢者、障がい者にも寄り添う街づくり
- 環境** 鶴見川やみどり、みんなで守り楽しむ環境保全推進
- しごと・産業** イノベーション都市推進。多様な人材の雇用創出を

鶴見を希望あふれる街 No.1 へ!

少子化対策、アフターコロナの経済活性化などさまざまな課題解決、熱意と思いやりで地域の声に寄り添う女性のチカラを! 東みちよは、全力でやり遂げます!

東みちよ 4年の実績

- ☆物価高騰対策「レシ活」 地域の声を活かして実施
- ☆中学校給食の実現 全員食の給食へ
- ☆認知症予防の検診無料化 早期発見を促し、対策強化
- ☆ヤングケアラー支援 横浜市で初めて政策導入
- ☆災害時の高齢者支援 鶴見区をモデル地区に



自民党公認 **あづま 東みちよ**

「こどもまんなか社会」を横浜・鶴見に

- 山田かずまさが実現したい9つの約束
- 子ども子育て**
 - 豊岡小学校の建て替え・複合化に保護者・地域の声を
 - 親が働いていても、家にもいても全ての子育て家庭を全力支援
 - 子どもたちの意見をもっとココロに(子どもアドボカイトの実現)
 - まちづくり**
 - 鶴見駅西口の活性化で、中距離電車をあきらめない
 - 町内会・自治会へのデジタル導入で、地域の担い手をつなぐ・育てる
 - 障害のある子どもも安心して遊べるインクルーシブ公園の推進
 - 防災安全**
 - 災害が起きた時に真っ先に影響を受ける「妊産婦・乳幼児」の防災対策
 - 「自動運転バス」など、シニアが暮らしを楽しくする環境づくり
 - 無電柱化の推進など、災害時すぐに自衛隊などが助けにこれる安心な街に

まさに、この4月、子ども政策の司令塔となる「こども家庭庁」がスタートします。子どもの視点に立ち、子どもの利益を第一に考える「こどもまんなか」社会へ大きく前進することが期待されます。子どもも予算の倍増の議論が始まるなど「子ども・子育て」を取り巻く環境は、今、大きな歴史的転換点を迎えています。

この大きな動きに先駆けて、初当選以来、私は、横浜・鶴見においても「こどもまんなか」社会を実現するために、議会の内外で様々な活動をしてきました。子どもは「大人たちの良く映る鏡」。大人たちが、元気で、安全で、笑顔でなければ、子どもたちは、守られて安心した笑顔を見せることはありません。子どもたちを「まんなか」に、周りの大人たちが余裕を持って、全ての世代が生きて暮らすことができる横浜・鶴見を創るために、一人一人の力は小さくても、「微力だけど無力じゃない」。大人には、社会には、もっともつとめることがあるはずです。そのために、どうか皆さんの力を私にお貸しください。



自民党公認 **山田 かずまさ** 46才

利権ナシ 実績アリ

- 政党・宗教団体・企業・労組の支援は一切受けず井上さくらには、組織に縛られず市民のためだけに働きます。
- 自民から共産まで全政党党派が主要予算に賛成の「オール与化」市政のもと、無謀な開発が計画されています。博覧会・テーマパーク・新スタジアムではなく生活支援を
- ・国保料、介護保険料の値上げストップ
 - ・中学校給食は学校調理方式で
 - ・若者に返済不要の奨学金を
 - ・介護、保育など福祉職の待遇改善
 - ・地域を守るコミュニティバス運行を
 - ・鶴見図書館の蔵書と機能を大幅拡充
- 鶴見の安全** 花月園、二ツ池、サムエルはらっぱ 地域の声をもっと公園化を実現 踏切安全対策 現地を調査しエレベーターや歩道の設置を実現
- 子ども・福祉** 新型コロナウイルス対策 配食など在宅療養者の支援を拡充 放課後児童対策・小児医療費無料 紹介議員として尽力 障がい者、生活保護 当事者と共に市の不当な扱いを是正 いじめ、学校事故 被害者の声を受け市教委の隠ぺいを阻止
- 公正・透明** 本会議発言回数ナンバーワン 市長打合せ会議録を作成させる、市民サービス窓口の検討指示書を取り消しさせる等、実現
- プロフィール 1965年生まれ、岸谷在住。ピンクのバイクが目印。1995年より連続当選。税金による議員の海外視察は全て辞退。市政を伝える「かべしんぶん」を継続。議員の費用弁償(交通費)は自身で使わず無料の「なんでも相談ダイヤル」において市民に還元。政府主催公聴会で意見陳述、議会で追及等、横浜カジノ/中止に尽力。旧市庁舎激安処分撤回を求め市長を提訴、裁判中。横浜市会「無所属クラブ」団長



無所属 **井上 さくら**

支えあう 一人ひとりが応援団

- 政策3本柱
- 社会的弱者に安定した就職先の斡旋や安定した福祉施設利用促進**
 - 社会的弱者と呼ばれる方々の就職は未だ困難です。安心して就労先が確保できるようにインターンシップの創設(市税や雇用保険費用で対応)で現場実習やリモート等を活用した、新しい職場環境の整備の充実を図ります。
 - 障害を抱える方や高齢者・要介護者などが安心して希望する福祉施設でのサービスを受けられる体制づくりをします。
 - 特別市への移行 横浜の事は横浜で決める**
 - 日本の政令市「横浜」は367万人を有します。この人口数は四国四県とほぼ同程度です。県と同じ権限を持つ特別市へ早い段階に移行します。
 - 観光客の減少に伴う税財源収入減に悩んでいます。観光都市横浜の復活で、市民税等の減額に取り組みます。
 - 心豊かな情操教育(思いやりと助け合い)の実践**
 - 現代社会の教育では、まる覚えの勉強が主流となり想像力の欠如や社会生活を営む上で非常に重要な道徳感や倫理感が不足していると感じられています。授業を進めるうえで大切な教科書の選定や授業科目の配置時間など教育委員会と連携して常識ある人の育成を目指して参ります。
- 足立ひでき プロフィール
- ◆1971年 1月 14日生 52歳
 - ◆1994年 横浜市議会議員秘書
 - ◆2011年 4月 横浜市議会議員
 - ◆2015年 4月 福祉施設介護職員
 - ◆2023年 1月 国民民主党神奈川県連の役員会にて横浜市議会議員選挙(鶴見区)の公認候補予定者に決定 現在に至る
- 詳しい政策はコチラ



あだち **足立 ひでき**

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時~午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。



投票日に、投票所に行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

選挙公報

午後8時まで投票できます

横浜市選挙管理委員会

有村としひこのやるべきこと!

地域ぐるみで子育てを応援! 次世代を育むまちにする

みんなの心の壁をなくして誰もが活き活きと暮らせるまちにする

みんなが防災・減災を考えて安心して暮らせるまちにする!

循環経済、プラゴミ・食ロス削減、環境に優しいまちにする

財源の使い途に優先順位を! 次の世代に負担を押しつけない

使っていない公共物を放置しない! 行政自ら活用してお金を稼ごう

子供には個性豊かに生きるチカラを! 活き活きと学べるまちにする

LGBTQ

鶴見をもっと元気に! 相鉄・JR直通線を鶴見駅に停車させよう JR東口と京急をデッキをつなごう!

公園や緑地、鶴見川、ふれーゆは市民の財産! 規制緩和でもっと賑わいを!

立憲民主党 公認

有村としひこプロフィール

- ◎1970年4月生まれ 52歳 ◎明治大学理工学部機械工学科
- ◎2010年大成建設を退社(課長職)
- ◎2011年横浜市議員に初当選2位 ◎2015年2期目当選
- ◎2019年3期目当選 会派副団長・政調会長を歴任
- 庁内15局の常任委員会で委員長・副委員長を経験。

みんなが笑顔になれるまちにする! 未来の横浜のため次の世代のために 全力で取り組みます。

ありむら 横浜市議員

有村としひこ

学校給食今すぐ無償化

戦争・増税NO! 横浜ノースストックへの米軍配備に反対します

私も推薦します

- 青島美千代 (NPO法人フリースペースたんぼ理事長)
- 伊藤 新 (神奈川3区野党共闘を求める市民の会世話人)
- 上原公子 (元国立市長)
- 大久保武彦 (元教員、東寺尾在住)
- 佐々木美智子 (横浜・ゴミを考える連絡会)
- 田島淳子 (NPO法人W.O.C子育てつるみ三色えのぐの保育園理事長)
- 出澤 茂 (会社役員、北寺尾在住)
- 伴 幸生 (元教員、首都圏なまこユニオン委員長)
- 深谷美智子 (鶴野町在住)
- 藤川祥子 (フードパントリーつくの代表、岸谷在住)
- 村田 弘 (福島原発かながわ訴訟原告団長)

大規模開発でなく、子育て支援から

全世代にやさしい横浜へ

- 子ども** デリバリー方式撤回、あたたかい中学校給食の実現
- 若者** 奨学金返済支援制度、独自の給付型奨学金を創設します
- 高齢者** 医療・介護の自己負担を軽減します

青島まさはるのプロフィール

1955年生まれ・東寺尾中台在住
金沢大学法文学部卒業・家族は妻と子ども2人と猫1匹
・鶴見区内の小学校に37年間勤務
生妻小・獅子ヶ谷小・下野谷小・上茶吉小・旭小・寺尾小
・NPO法人子どもと共に歩むフリースペースたんぼ理事長
我が子が不登校になり、子どもたちの居場所を2008年に開設
・福島原発かながわ訴訟を支援する会(ふくかな)運営委員
・神奈川第3区野党共闘を求める市民の会世話人

私の思い...

全国一高い議員報酬1650万円を半減します

憲法を生かし、誰もが自分らしく暮らせるまちにしたい

新型コロナウイルスで重症化した経験から、自宅放置されることがなく、誰もが安心して医療を受けられる重要性を実感

無所属

青島まさはる

あおしま

私は一般家庭に育ち、奨学金を得て大学に通い、約14年に渡り民間でビジネス経験を積みましたが、課題山積の将来に危機感を持ち、政治を志しました。自ら覚悟を示し、横浜市政から改革に邁進しますので、「日本維新の会 柏原すぐる」へのご投票を宜しくお願いいたします。

改革。そして、成長

誰もが何度も挑戦できる社会を! 維新はやる。次の時代を創る。

現在の横浜市会 維新議席▶0名 30代以下▶2名

維新の30代新人を市政へ!!

- 01** [TSURUMI2023]で鶴見の新時代を 約30万人都市に相応しい権限を鶴見に。分権で18区が切磋琢磨して、鶴見に成長と進化を!
- 02** 身を切る改革と徹底した情報公開・透明化 議員報酬は2割カット・寄付を率先。改革の覚悟があるオープンな横浜市政に刷新!
- 03** 行財政改革と経済成長で生み出した財源で将来・現役世代へ徹底投資 維新は増税無しで中学校の暖かい給食、小中学校の給食費無償化を2020年から実現済!(大阪市)
- 04** 民間・庶民の感覚で、団体の支援に立脚しない一般市民のための政治を 既得権益の打破、規制改革を愚直に。横浜市政へ声を届ける新しい接点を!

日本維新の会 共同代表 吉村 洋文

参議院議員・元神奈川県知事 松沢 成文

神奈川維新の会代表 衆議院議員(川崎) 金村 リゅうな



再挑戦! 37歳3児の父 柏原すぐる

PROFILE ...鶴見区寺谷在住。家族は3兄弟と妻の5人家族。広島出身。小中高はサッカーに全力投球。千葉大学工学部卒。日系老舗及び外資系企業で約14年のビジネス経験を積む。区内ではスポーツ団体代表など地域の役職を担う。2019年の横浜市議会議員選挙に続いて再挑戦。

日本維新の会 公認

柏原すぐる

確かな力で、鶴見を元気に。

尾崎太の実績

- JR鶴見駅にホームドアを設置。2023年度内に京急生麦駅にも設置予定
- 「横浜市レシ活」を推進
- 子ども医療費の無償化を中学3年生まで拡大(所得制限と一部負担金も撤廃)
- 中学校給食を推進。2026年度からは全生徒へ提供
- 小中学校のエアコン設置を推進
- 「北寺尾6丁目公園(旧サムエル広場)」を整備
- 鶴見駅西口公衆トイレの再整備
- 大黒町に横浜市東部方面斎場を誘致
- 末吉橋の架け替え工事を推進

プロフィール

- 公明党鶴見支部支部長 ●名古屋市長立八王子中学校、愛知県立松蔭高校、創価大学を卒業 ●株式会社 中野組(現ナカノフード建設)勤務
- 2011年、横浜市議会議員初当選(現在3期目) ●防災士 ●57歳

尾崎太の挑戦

物価高対策で、鶴見に元気を。

公明党のネットワークで物価高対策として公共料金などの負担軽減を実現。引き続き、生活実感のある追加策に取り組みます。

子育て支援で、鶴見に希望を。

不妊治療の保険適用や出産育児一時金の増額を実現。高校3年生までの医療費無償化や児童手当の拡充を目指します。

小さな声に寄り添い、鶴見に安心を。

人生100年時代へ介護や医療の充実はもちろん、生活・就労も支えていきます。認知症の方や障がい者の支援も促進させます。

防災力・防犯力の向上で、鶴見に安全を。

鶴見川の治水対策や、かけ崩れ対策、避難所の整備を推進。また、通学路の安全対策や、防犯カメラ・防犯灯の増設も進めます。

公明党

尾崎太

ふとし

市議として3期12年。小さな声を聴き、多くの実績を築き上げてきました。皆様の声に寄り添い、元気な鶴見をつくってまいります。

統一地方選挙 (市会・県会・知事)

投票日 4月9日(日) 午前7時～午後8時

投票日に、投票所へ行けない方は、期日前投票又は不在者投票をご利用ください。

期日前投票 4月8日(土)まで

区役所投票所 午前8時30分～午後8時

臨時投票所 午前9時30分～午後8時

※詳細は「投票のご案内(封筒)」のチラシをご確認いただくか、区選挙管理委員会にお問い合わせください。

※詳細はホームページをご確認ください。

